

教材

(1)
 (2)
 (3)

ノート

正しいテスト勉強
 (中高生は必須の復習法)

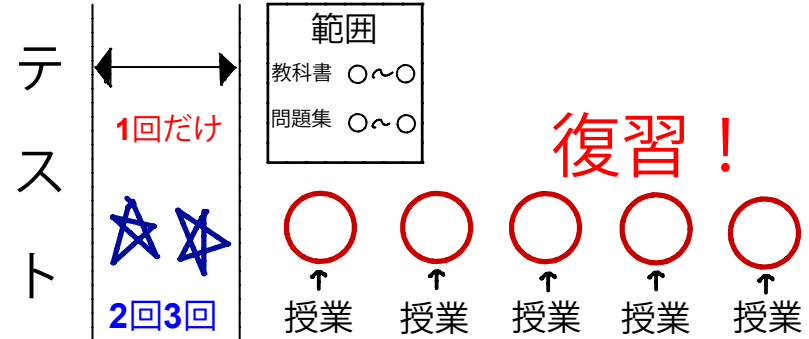
1回目は単なる宿題。
 成績が悪い生徒はテスト直前に宿題を1回しかしない。

学校で習ったら学校の教材ですぐに復習
 テスト期間までに宿題になるところをしておく

2回目以降が本当の「テスト勉強」

宿題でまちがえた問題をテスト2週間前にもう一度解く
 全て解くのは効率悪いのでチェック付けが必須
 何も見ずに解けるまで2周・3周と繰り返す...

1週間前



正しい勉強法

1. 問題をとく
- 集中する
 - 携帯電話の電源をオフ
 - 正しい姿勢でする
 - 正しいノートの使い方
 - 途中の式をちゃんと書く

2. 答え合わせをする
- まずは○と×だけ
 - 答えは写してもいいが、解き方はすぐに写さない。
 - 「なんでこの答えになるのか」を考える
 - まちがえても消さない

3. なぜ間違えたかを考える。間違い探し。
- 計算ミス? 知識不足?
 - 条件見逃し? ちゃんと問題に線を引いてる?
 - 5分考えてもまったくわからないのなら解説を見る
 - 教科書・ワーク・資料集・地図帳を調べてもOK
 - 解説を見てもわからないのなら先生などに質問をする
 - まちがいに気づけなかった場合は青ペンで途中式や考え方を写す
 - 思いつかなかったところを赤や蛍光ペンで強調

4. 解きなおしをする(答えを写すだけ。自分で解かないのは×)
- まちがいは残しておく。消さない。
 - もう一度答え合わせ。合っていたら青○

5. 教材の番号横にチェックをつける
- できなかった問題には「レ」
 - 解き方がわからなかった問題・納得がいかない問題には「？」
 - 塾で先生に質問してヒントをもらう
 - 何か調べたり人に聞いた問題、つまり自力でできなかった問題にも「レ」

必ず分析

ここができるかどうかで差がつく